

## ■背景

- ◇東日本大震災では屋内運動場等の天井材の落下被害が多数発生。
- ◇文部科学省では平成25年8月に「学校施設における天井等落下防止対策のための手引」を策定し、全国の学校設置者に対し、天井撤去を中心とした落下防止対策の推進を要請。
- ◇各学校施設設置者における天井等落下防止対策の参考となるよう事例集を作成。

## ■内容

- ◆ 1 編
  - 天井の「撤去」「補強」「再設置」「ネット等設置」のそれぞれの対策手法について、事例の収集過程から得られた実務上のポイントを以下の2つに分けて掲載。
    - ・発注段階（学校設置者）の留意点
    - ・設計・監理や施工管理段階（対策検討や対策工事の業務受託者等）の留意点
- ◆ 2 編
  - 「学校施設の天井等落下防止対策加速化のための先導的開発事業」（平成25年度実施）で得られた天井撤去の事例を中心に対策事例を紹介。
  - 各事例ごとに「対策の検討過程」「対策概要」「概算費用」「概算工期」等を記載。

### <対策前>



### <対策後>



ノンフロン湿式不燃断熱材を吹付  
（現場発泡ウレタン下地）



母屋への下地直接取付による  
既存グラスウールボードの再設置



（軽量の）膜天井を設置

### ○トピックス

- ・東日本大震災において被災した武道場の天井撤去事例
- ・武道場における内装制限の扱い
- ・防衛施設周辺の学校における天井落下防止対策
- ・技術基準に則った新しい耐震天井の開発と課題